

広報かわにし

— 人口の動き —
 10月1日現在
 男 5,952人
 女 6,155人
 計 12,107人
 世帯数 2,580世帯

発行所 川西町役場 発行者 川西町 <川西町長職務代理者>
 川西町助役 田口一男
 編集人 星名四郎 印刷所 白南風社 定価 1部5円

青少年の健全育成・非行防止
 標語入りポスター

特選作品
 川西中学校
 一学年 星名益夫

審査風景 (9月27日役場で)



十月の行事

- 四日 幼稚園遠足
- 五日 下原道路立合い
- 六日 大倉道路調査
- 七日 町長選立候補予定者説明会
- 八日 川西中運動会
- 九日 児童科学研究発表会
- 十日 体育の日
- 十五日 中仙田小体育祭
- 十五日 町民野球大会
- 十六日 親子体力づくり大会
- 十六日 家庭の日
- 十六日 都市教委連役員会
- 行政相談日
- 十九日 出かせき座談会
- 二十一日 町長選告示
- 二十二日 川西町青年の主張大会
- 二十八日 町長選挙投票日 開票

秋の胃ガン検診

春の検診以来、すでに手術を終え元気になる人が増えつつありますが、この病気は、早期発見早期治療が必要で、早く検診を受けることが一番よいのです。

魚沼地方にこの検診車が一台配置になり、すでに活動しています。川西町にも十一月中旬、二日間の予定で検診車がきます。約百名の検診が可能で、希望者の多い町内に優先的に配車する計画であります。

予防接種

秋から冬にかけて流行するインフルエンザ予防接種希望の有無を回覧によって受け付けいたします。希望者ご自宅までお申し込みは十一月下旬です。

きのこ講習会

十月十三日午後一時から千手城山、羽黒山、長福寺裏山一帯で現地採取鑑別

十日町徳組ホールで、種類生感、鑑別についての講習会

講師 松田先生
 ○県下からの参加者多数、地元のみならず

広報スポット

総務課戸籍係長 藤原善さんは、十月二日東京新宿体育館でひらかれた全国戸籍事務協議会総会の席上、戸籍事務につくされた功績を認められ法務大臣表彰を受けた。

ヤミ酒をなくす

十月五日から十五日までの間「ヤミ酒をなくす運動」旬間を実施中です。最近のヤミ酒のうち、とくにブドウ酒の密造が一般家庭でなかに公然と行なわれており、密造酒は不衛生で、からだに悪く、社会生活にも重大な支障を与えることとなります。この際ぜひ密造酒をやめて明るい生活を営みましょう。

かたの参加歓迎 集会所役場前 水害義援金 (最終分)

※義援金 一八〇円
 累計 一八八八二六円
 ※現物 衣類六個包(函鉄千手発 電区永久公舎一同)

橋小児童会でも

8・28水害地の見舞金として八百二十六円の募金成果があったので学校を通して役場に寄託した。

法務大臣表彰

明るく正しい選挙の実現を

十月二十八日に町長選挙

昭和三十一年九月川西町発足以来、四回目の町長選挙である。今回の町長選挙は故中村杜吉さんの死亡に伴う悲しむべき結果により執行するものであり、任期満了による選挙とは意を異にするものである。選挙に当たって候補者の優劣を見わけることがむずかしいというところは、日常生活においても共通していると思う。自分自身をさしきりつかまえることはむずかしいのだから、まして他人を正確に判断することはよいよむずかしい。しかも、町長は向う四年間の町政を實際に担当し、運営する直接の責任者であり、最も身近な人が候補者となるわけであるから、自分の判断力というものをよほどしっかりと持っていないと宣伝に乗せられやすい。ともすれば自分を失いがちになるといふことは、大いに警戒しなければならぬ点である。

選挙の

あらまし

ともあれ、せひとも明るく正しい選挙を行なってもらいたい。以下町長選挙のあらましを述べることにする。

立候補の届出

立候補するものは十月二十一日（告示の日）から四日間（十月二十四日まで）に選挙長に対して届け出なければならぬ。補充立候補がある場合は十月二十六日までとなっている。立候補を辞退する場合は立候補届出期間中、すなわち十月二十一日から十月二十四日まで文書で選挙長に届け出なければ辞退することができない。なお、立候補しようとするものは二万円の現金、またはこれに相当する額の保証書を必ず供託し候補者届に添付しなければ受付けることができないから、次のことに注意していただきたい。

① 供託すべき者は、立候補の届出をしようとする者、すなわち候補者本人か推せん届出人である。本人が自分で届出をする場合に第三者が届出をしたり、推せん届出の場合に候補者本人が供託しても効力がない。数人連名で推せん届出をする場合には、その中の一人の名義で供託すること。

行）に払い込むことにより、供託費に供託及び受領の証明を受けることが必要である。

選挙運動

選挙運動とは、特定の候補者の当選を目的として、投票を得るために必要かつ有利な一切の行為である。この運動の目的は、立候補の届出の日から投票日の前日までである。したがって立候補届出前の選挙運動はいわゆる事前運動として禁止されている。選挙運動については制限や禁止事項がたくさんあるので違反のないように十分注意していただきたい。

立会演説会

立会演説会は、町条例の定めるところにより実施するものであって、候補者がこれに参加するかどうかは自由である。例外的に無投票とされた場合または参加の申し出をした候補者が一人の場合は立会演説会は開催しないことになっている。

開催計画の内容

立会演説会参加申し込み期限
十月二十二日
演説の順序のくじ
十月二十二日午後五時から
立会演説会の日と場所
十月二十五日
・ 昼 橋小学校
・ 夜 上野小学校
十月二十六日
・ 昼 仙田中学校
・ 夜 千手小学校

立会演説会の開催時刻は、昼は十三時から夜は二十時からとする

候補者一人の演説時間は三十分とし、その起算は前順位者の時間が終わったときからとする。

③ 最初に行なわれる候補者の演説の順序は、選挙管理委員会がくじで決定し、第二回以後は前回の第一順位の者を最後の順位とし第二順位以下一順位ずつ繰り上げて行なうことになる。

選挙運動費用

選挙運動には何らかの形で必ず費用がかかるが、その選挙ごとに運動費用の最高額を定めて、その範囲でなければ選挙運動の費用が支出できないことになっており、それを超えて支出すれば当選無効となるおそれがある。

立候補の際、出納責任者

者を選任して届出をし、出納責任者によって収入および支出、寄附等、選挙運動についてのすべての記録をさせておく必要がある。

選挙運動に関する収支報告書

報告書の提出は、出納責任者の職務上もとも重要なものであって選挙運動についてなされた寄附及びその他の収入並びに支出について一定の事項を記載した報告書に領収書の写しをつけ、さらに真実の記載がなされていることを誓う旨の文書を添えて、選挙の日から十五日以内（十一月十二日）に選挙管理委員会に提出しなければならぬ。収入、支出が全然ない場合であっても提出しなければならないことになっている。この報告書の提出を怠ったり、期日におくれないことのないように注意していただきたい。

選挙運動費用の最高額

今回の町長選挙の選挙運動費用の最高額は二十万九千六百円である。

投票できる人

選挙権については今までとまったく変わりなく、選挙人名簿に登録されていなければ投票できない。しかし選挙人名簿に登録されていても投票日（十月二十八日）までに川西町の区域から他の市町村に転出した人は投票することはできない。これは法律により定められていることであり、国の選挙法を解決するため、昭和三十年から行政相談所を設け、また、国民が身近なところで気軽に相談できるようにとの趣旨から、三十六年行政相談委員会をおき、四十一年には行政相談委員も施行された。川西町では、昭和三十一年から太田長栄さん（中央町）が相談員として活躍しています。

投票の時間

投票の時間は、午前七時から午後六時までである。投票の時間におくれないと投票することができないから、せつかくの選挙権を自ら捨てることのないよう普段着のままで、少しの時間をさいて投票願いたい。

不在者投票

十月二十八日投票の当日、止むを得ない用務や事故で川西町の区域外（旅行または滞在の予定のある者）その他、投票日の前日（十月二十七日）まで不在者投票を行なうことができるから、できるだけ

早目に選挙管理委員会へ不在者投票を行なっていただきたい。

十六日 役場で行政相談所を開設

10月16日22日は行政相談週間

行政管理庁では、広く国民から行政に関する苦情をきいて、これを解決するため、昭和三十年から行政相談所を設け、また、国民が身近なところで気軽に相談できるようにとの趣旨から、三十六年行政相談委員会をおき、四十一年には行政相談委員も施行された。川西町では、昭和三十一年から太田長栄さん（中央町）が相談員として活躍しています。

訂正

九月号「戸籍の窓から」うぶ声「おすこやかに」のうち大井厚子 善一郎二女木島とあるのは大井厚子 善一郎二女木島とあるの定者等は、投票日の前日（十月二十七日）まで不在者投票を行なうことができるから、できるだけ

行政相談週間も、この制度について理解と認識を深めていただくために設けたもので、当町では、とくに初日の十六日午後一時から四時まで役場で臨時に相談所を開設します。どうぞお気軽になんでもお申し出ください。

大井厚子 善一郎二女木島のあやまりでした。訂正してふかくお詫びいたします。

参院補選は十一月五日投票

不在者投票は早目に

参議院議員故佐藤芳男氏が八・二八水害の集中豪雨の夜ガケ崩のため死亡されたことにより行なわれる参議院地方選出議員補欠選挙は十月十三日告示、十一月五日に投票されることになった。

川西町長選挙並びに参議院議員補欠選挙とも現職者が死亡による選挙であり、しかも運動期間を同じくして行なわれるということは奇しき因縁といふべきであらう。悲しむべき二つの選挙を執行するにあたり、心から故人のご冥福をお祈りする次第である。

投票の注意

・投票のできる人
満二十才以上の日本国民はすべて選挙権をもっているが、選挙人名簿に登録されていなければならぬ。

町長選挙と違つて、川西町から他の市町村に転出した人、または他の市町村から川西町に転入した人であっても、いったん名簿に登録参議院地方選出議員補欠選挙

投票時間繰上げお知らせ

投票区名	区域名	投票の時間	繰上げた時間
第十三投票区	大倉	午前七時から四時まで	二時
第十四投票区	小倉	午前七時から四時まで	二時
第十五投票区	高倉	午前七時から四時まで	二時
第十六投票区	大倉	午後四時から七時まで	二時

繰された人は、名簿に登録された市町村で投票することが出来る。

投票の時間

投票のできる時間は午前七時から午後六時までである。投票時間におくられると投票することはできない。国民の権利であり義務として多忙であらうが普段着のまま、少しの時間をさいて投票するようお願いする。

不在者投票は早目に

選挙の当日自ら投票所に行つて投票することができない選挙人は不在者投票を行なうことができるが、その理由は①川西町の区域外に職務または業務に従事する者、②やむを得ない用務や事故のため、川西町の区域外に旅行または滞在中の者、③病氣などのため指定病院に入院中である者などである。したがって不在者投票のできる期間は、選挙の告示の日(十月十三日)から選挙の期日の前日(十一月四日)までである。

無効投票をなくしよう

せつかく投票しても無効票にならぬよう注意しよう

つては無意味である。候補者の氏名を忘れたら投票所内に候補者の氏名掲示がしてあるからよく確認して文字を間違えないようにしていただきたい。

棄権はやめよう

自分が投票しなくとも誰かが投票するだろうとか、きょうは忙しからといって棄権することは主権者として政治に参加する大切な権利を自ら捨てる結果となる。十一月五日の投票日には、国民が政治の主人公であるという高い誇りと深い職見をもって、正しい責任ある票を投じられるよう切望するものである。

伊香保の女中さん

その日は、こく気の合った仲間が九人、二台の車で志賀高原から日根山をぬけ、夕がた伊香保の宿で落ち合うことになっていた。懇意な旅館もあったのだが、何かと便利な農協観光のテケットを利用して、夜もすがら飲み、知らない宿にまどろむスケジュールだった。宿に着いたときの、女中さんの三指つかえたイラッシャイマセにはじまる。夕がた六時半すぎ、つかれた足でたどり着いたその宿でも、フロントや女中さんの応待はまことに板についており、しつけない良さが一流の旅館を思わせた。ひとフロアびて夕食の予定になっていたが、いくら待っても後車

標語入り

ポスター入選発表

青少年の健全育成、非行防止標語入りポスターは中学生のみならずははじめる先生がたのご協力により百十七点の応募を得まして、図工担任教師を含め慎重な審査の結果、次の作品が入選と決定いたしました。

- 川西分区分保護司会
- 川西町防犯組合
- 川西町青少協

- 川西中三D 内山 恵子
- ひとりで悩むな家族に話せ
- 桶 中三B 丸山ツタ子
- ひとりで悩むな家族に話せ
- 仙田中一B 佐藤 敏子
- 家庭の日みんなで話そう楽しもう
- 川西中二 高橋リエ子
- 悪の芽をつんで良い芽を育てよう
- 川西中二 若山 源治
- 悪の芽をつんで良い芽を育てよう
- 川西中三C 田辺 恭子
- 美しい強い心で元気な子
- 桶 中三 佐藤 護介
- 美しい強い心で元気な子
- 川西中二 太田 厚生
- やる前に良いか悪いかも一度
- 桶 中一 和久井孝子
- 親と子の愛のきずなが非行を防ぐ
- 川西中一 桑原 優子
- 親と子の愛のきずなが非行を防ぐ
- 川西中二A 桶口 秀子
- わが子にくはれ目と心
- 仙田中三B 小林百合子
- 親と子の愛のきずなが非行を防ぐ
- 仙田中二A 金子 力
- 一人で悩むな家族に話せ
- 仙田中二B 高橋 芳夫
- ◎特選作品として、赤岩小学校六年生登坂正美さんの標語「わが子にくはれ目と心」を主題に親鳥とひなで表現した川西中学校一年生星名益夫君の作品が選ばれ、色刷りポスターとして印刷する。
- 仙田中二A 押木 隆夫
- 親と子の愛のきずなが非行を防ぐ
- 桶 中二 戸田久美子
- ◎秀作
- わが子にくはれ目と心
- 川西中一 星名 益夫
- わが子にくはれ目と心
- 川西中二A 桶口 秀子
- わが子にくはれ目と心
- 仙田中三B 小林百合子
- 親と子の愛のきずなが非行を防ぐ
- 仙田中二A 金子 力
- 一人で悩むな家族に話せ
- 仙田中二B 高橋 芳夫

社会教育

のグループが到着しない。ヤキモキしていたら電話があった。自分たちはいま彌窓村の三原に居るが車が原因不明の故障で動かない。修理したいに直行するが早くても九時をすぎ、先に夕食をすませてください、ということであった。そういわれども、みんながこの日を楽しみにしていた。たかしくを思うとバラバラに食事する気になれなかった。賑場電話し、しかじかで夕食を十時にしたいと話したら、ええ、ようございませうと、快く承知した。しばらくすると、受け持ちの若い女中が顔をくらませてやってきた。お客さんたち、いったい正気なのですか、夜十時すぎれば私たちの自由時間、それを夕食たなん

て非常識です。賑場はハイといったかしれませんが、給仕やあとかたづけは私ですからねえ、と、それはすごいケンマクであった。こっちはお客だぞ、そういうおうとして相い手の顔を見ているうちにあきれものがいなくなりました。立腹した女の顔ほど見にくいものはないが、この女中の今にも泣きそうなるフクレつらもの、発言の意欲を失うのに十分なマスキだった。けっきょく、後統部隊の到着が九時をすぎ、夕食は十時になり、楽しいはずの食事も彼女のケチでむなしくなりました。もし、彼女が文句をいわずに接待してくれれば相応のチップをはずむつもりだった。その人間を認めて、たれかの嫁さんに世話する

秋の全国交通安全運動

10月22日
10月31日

ことしの全国の交通事故死者は十月四日午後十時五分、一万二人となり、一万三千九百四人という史上最高の死者を記録しました。昨年は九月二十五日に一人を超えており、ことしは昨年より更に次ぐ史上二番目の早いペースとなり、また負傷者は九月末で昨年同期より、二・一パーセントも激増し四十五万七千五百三人となっております。

自動車が増えているとはいっても、まだまだ私たちの注意により交通事故は少なくできるものと望んでいます。国・県・市・町の間に、次の重点項目

戸籍の窓から

昇天しこめい福を祈る

- 春日 ミ子 仁田 八四
- 南雲 マサ 中仙田 八二
- 渡橋 ケサ 中仙田 七五
- 中村 杜吉 木島 七二
- 田村 マシ 上野 六九
- 江口 セイ 小白倉 六八
- 小川 熊治 岩瀬 六六
- 清水 莊六 中央町 五六

目をあげ交通安全運動を推進することになりました。

- 歩行者の正しい横断の励行および横断歩道における保護の徹底
- 通学通園路における安全の確保
- 土砂等運搬大型自動車の安全運転の確保
- 自動二輪車、原動機付自転車及び自転車の安全運転の確保
- 自動車の適正な運行管理及び安全運転管理の確保
- 車両の完全整備の励行
- 道路交通環境の整備改善
- 交通事故被害者に対する相談活動の積極化

以上、一人一人が交通規則をよく守って事故のない明るい町にいたしましょう。

親子体力づくり大会

十月十五日(日曜日)に町内六つの保育所及び幼稚園の全園児と

- 田口 明広 幸雄三男 木落
- 藤巻 秀雄 敏志三男 寺ヶ崎
- 丸山 裕子 捷一三女 東善寺
- 星名 一郎 政義長男 元町
- 小海 明 正雄二男 小根岸
- 野沢 実 三代蔵長男 野口
- 高橋 宗江 勇司長女 中屋敷
- 五十嵐裕子 新二二女 野口
- 柳 和代 信一長女 学校町

母親を対象とする「親子体力づくり大会」が開かれる。

これは、体力づくり国民運動の呼びかけに川西町からは五台のバスで中央公民館グラウンドに参集して七百六十人の親子が親子体操やリズム運動などのレクリエーションを楽しみ、明るく健康な体力づくりをすすめるようというもので、十月十五日午前十時より、川西町中央公民館グラウンド

狂犬病予防注射日程

秋の狂犬病予防注射の日程が次のとおり決まりました。生後九十一日以上経っている犬は必ずこの注射を受けさせてください。今回は時間、会場数とも切りつめて実施しますのでご注意ください。

- 一〇月一九日(前九時)一〇時
- 於 東山公民館前
- 前十時半一十一時半
- 於 川西町役場前
- 後一時半二時半
- 於 上野連絡所前
- 後三時四時
- 於 橋 出張所前
- 一〇月二〇日(前九時半)十時
- 於 室島公民館前
- 前十一時一十一時半
- 於 仙田出張所前
- 後一時半二時
- 於 赤岩小学校前
- 後三時三時半
- 於 日倉小学校前

最寄りの会場へおいでください。注射手数料は二百六十円。未登録

根津収入役退職

川西町収入役根津正三氏は、一身上の都合により九月二十日付にて退職が承認された。

よって地方自治法の規定に基づき副収入役増田亨氏が収入役職務代理者となり、事務引き継ぎは九月三十日付川西町監査委員蔵品茂雄、内山常治郎両氏の立会人及び田口町長職務代理者、高橋総務課長等参席の上、引き継ぎを完了した。

け、十分に眠り、栄養をと、過労をさけるようにしましょう。

健康メモ

○シヤックリの止め方

重い病氣や手術のあとにシヤックリが出てなかなか止まらないのは赤信膏で医者はひどく気にします。しかし、ふつうのシヤックリ



保健婦だより

は単なる横隔膜のケイレンで、たいてい気にすることもありません。できるだけ長く息をつめるのもひとつの方法です。冷水をすする舌を、二分引っぱって、首のうしろを水で冷やす。おちにおちに枕を強くあてて腹ばいになって、目を指で強く奥へ押す、鼻

昭和42年産米売渡状況

(単位:俵)

等級	1	2	3	4	5	その他	計
千手	795	10943	5888	937	56	46	18,665
上野	737	5685	2112	242	38	-	8,833
橋	436	5968	2190	343	10	-	8,947
仙田	312	2879	1343	212	11	-	4,748
計	2280	25466	11533	1734	115	65	41,193
前上比率%	5.5%	61.8	28.0	4.2	0.3	0.2	100.0

(第1期末9月30日現在)

かたに俳壇

太田白南風選
小白倉 江口 凡石
一町長さんの別れを借しみて
思い出の数々残り菊枯る
仁田 T 子

長雨に色褪せし稲架並びをり
ほうせん花散り敷く土の秋深し
大倉 中条 鉄 女

客船入る、問もなし稲の山
大 玉子 洋 石

朝顔の小さくなして秋の行く
發電所通り 平野 絵

農道を一直線に鬼やんま
寺尾 白井 トヨ

山門と庫裡の間の大稲架
稲こぎの終わりに虫の声多し
発電所通り 小川 越人

葉を間引く母の腰や曲りたる

空腹、満腹いずれも不可、いつもの半分くらいの食事で切りあげて乗車するのが安全で、睡眠不足もつともいけません。乗車三十分前ごろスルマ湯で酔い止め薬を飲むのがいちばんよいわけです。

今日の相談日
橋地区 十八日前中